

(別添2-10)

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

大阪府全域とする

2 添削指導の方法

・自宅学習期間の質問方法

質問は電話及び電子メールによるものとする。

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号 072-422-5260 (受付時間 午前9時～午後5時)

ファックス番号 072-422-5177

メールアドレス glir@kyp.biglobe.ne.jp

〒596-0042 岸和田市加守町2-6-2

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題は2回に分けて配布する。

なお、第1回目の配布日は開講式の日に手渡しする。第2回の配布は2週間後の授業の日に配布する。

5 通信学習課題

① 課題種類数 1種類

② 出題形式 択一形式44問、記述式6問 計50問

③ 出題数 日本医療企画初任者研修テキスト1巻から20問
日本医療企画初任者研修テキスト2巻から16問
日本医療企画初任者研修テキスト3巻から14問

- 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から7問
- 「(3) 介護の基本」から5問
- 「(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携」から8問
- 「(5) 介護におけるコミュニケーション技術」から5問
- 「(6) 老化の理解」から4問
- 「(7) 認知症の理解」から4問
- 「(8) 障がいの理解」から3問
- 「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」から14問

6 評価基準

第1回目、1問4点の25問。100点満点中60点以上を「合格」とする。

第2回目、1問4点の25問。100点満点中60点以上を「合格」とする。

基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、添削課題を配布する。

なお、再提出日は、配布から起算して2週間以内とする。

7 通信添削業務受託事業者

(1) 自社で実施する。

(2) 委託先研修機関

法人名称		
所在地		
連絡先		
ホームページ		
指定番号		
研修実績	研修実施期間	
	コース名	
	修了者数	
委託契約期間		

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。